

学園南

ふれあい

発行人
学園南地域自治協議会
総務広報委員会委員長
松岡忠
編集責任者
膳隆史
電話 0742-45-2275

新年のごあいさつ



地域自治協議会
会長
廣嶋嘉昭

平素より自治活動に一方ならぬご理解とご協力を頂きありがとうございます。

新型コロナウイルス禍下、接触なしにコミュニケーションが取れる手法が次々と考え出されています。8月に開設された「学園前アートフェスタ2020」ホームページは、選考展に活用され、国内はもとよりアメリカ・中国など12か国からもアクセスされ、影響力のすごさに驚かされます。

今年3月には自治会向けのホームページが開設され、一段と情報の共有化が進むものと期待しています。



地区自主防災・防犯協議会
会長
温井久男

昨年は、避難所開設に至る災害もなく無災害で過ごすことができました。しかし新型コロナウイルスの発生により、日常生活が大きく変化し、感染症防止対策のため、防災訓練・防災会議等全てを中止せざるを得ない状況となりました。各地区には十分な説明ができておらず住民の皆様にもご迷惑をおかけしております。

災害発生時においては、避難所に参集するという従来の考え方から、密集を避けるため分散避難が求められています。今後の災害対応として新たに「避難所における新型コロナウイルス感染症対策(指針)」を作成し、住民の方々にご理解・ご協力を頂けるよう努めております。最後に、地区行事活動が再開できるように願っております。



地区社会福祉協議会
会長
松岡忠

社会福祉協議会の会長を、昨年10月から担当することになりました。平素より福祉活動にご協力を賜り、ありがとうございます。

昨年は、コロナウイルスの感染拡大のため、活動が中止になり残念な年でした。今年、「ふれあいネットワーク部会」の仲間を増やし、活動を通して体力づくりとふれあいを大切にしていきたいと考えております。ご協力お願いいたします。

『赤い羽根共同募金・日本赤十字募金』 ご協力ありがとうございました

| 自治会名・団体名 | 赤い羽根共同募金 | | 日赤募金 |
|------------|----------|---------|---------|
| | A募金 | B募金 | |
| 一丁目 | 31,750 | 68,000 | 64,500 |
| パークスイーツ | 27,500 | 7,500 | 18,500 |
| 二丁目 | 33,500 | 0 | 27,200 |
| 二丁目北 | 6,500 | 9,000 | 12,000 |
| 二丁目南 | 9,500 | 10,000 | 27,500 |
| 南苑 | 32,000 | 31,800 | 50,000 |
| 三丁目 | 22,750 | 29,200 | 32,000 |
| 三丁目北 | 17,000 | 22,000 | 8,500 |
| 三丁目中 | 18,000 | 1,500 | 7,700 |
| 三丁目南 | 12,000 | 4,000 | 19,600 |
| 民生・児童委員協議会 | | 10,000 | - |
| 合計 | 210,500 | 193,000 | 267,500 |

赤い羽根共同募金の約70%は、募金をした地元で使われ、残りの約30%は市区町村を超えて広域的な課題を解決するために、都道府県の範囲内で使われています。地元では高齢者福祉・児童・青少年健全育成等に地域福祉活動資金として還元されています。

自治会が抱える主な課題

- ①自治会運営業務の負担増大
- ②財源・マンパワー・社会資源の確保が困難
- ③共通地縁の無い地割編成

都市別自治会規模の現況

| 世帯数 | 20～50万 中核都市 | 奈良市 (1,127自治会) | 学園南地区 | |
|-----------|----------------|-------------------|-------|--|
| 50世帯以下 | 24.60% | 36.20% | 20% | |
| 51～100世帯 | 21.30% | 28.40% | 40% | |
| 101～150世帯 | 20.50% | 16.60% | 40% | |
| 151～200世帯 | | 7.70% | | |
| 201～250世帯 | 23.10% | 4.30% | | |
| 251～300世帯 | | 2.80% | | |
| 301～350世帯 | | 3.90% | | |
| 351～400世帯 | | | | |
| 401～450世帯 | | | | |
| 451～500世帯 | | | | |
| 500世帯以上 | 10.40% | | | |

*都市規模が大きくなるほど、加入世帯数は大きくなります。



自治連合会の役割と自治会の適正規模について

自治協議会と自治連合会との関係は、協議会設立以前から「屋上屋を重ねる」と問題視されてきました。本来は自治協議会発足と同時に連合会を消滅させるべきところが、現況は併存した状態で推移しています。いまだ市連合会組織が主幹となつているため、我が地区も二重

構造が解消されていません。今後、地域自治協議会に一本化させていく要件として、各自治会の組織力強化が必須です。多くの自治会では、担い手不足が課題となり、また、役員になることへの負担から脱会するといった事例も散見されます。そうした中で、隣り合う自治会と統合することにより、必要な役員総数を減らしたり、負担を分散していくといった動きが組織力強化の基となります。さらに、デジタル媒体を活用し、情報の迅速な共有と自治会運営の負担軽減を図る団体としての適正規模は、100世帯～200世帯にする必要があります。また、不自然な自治会の地割も過去にこだわらず是正し、災害に強い地域力も、皆様とともに構築していきましょう。

学園南三丁目自治会の区域変更 (令和2年11月22日付)

新たに編入された区域は、北境は学園中一丁目自治会地域に隣接し、東境は帝塚山学園、西境は市道429号線に囲まれています。現地の利用状況は、北から農地(宅地開発計画地)、駐車場、学園南子ども園、農地(果樹園)、学園南三丁目自治会6組の住居群となります。



『災害時支援協力協定書』を締結予定です

災害発生時において、避難所(西部公民館)の水道供給が停止された場合に、スポーツクラブN A S 学園前から雑用水に利用できる水(プール水)の無償提供、取水ができる協定書を、今年度中に締結予定です。「青和地区合同による協定書」となります。



避難する？
しない？

避難するときは感染症対策を!!

感染症対策として「密」を避けるため、避難所の収容人数は少なくなります。災害が起こったときには、本当に避難所へ避難する必要があるか考え、避難する場合は、感染症対策をお願いします。



非常持ち出し袋の例 (各ご家庭の事情に合わせて用意してください)

- 食料 ■水 ■懐中電灯 ■電池 ■衣類(着替え) ■タオル
- ティッシュペーパー ■ポリ袋 ■救急用品 ■健康保険証のコピー
- 現金(公衆電話用の硬貨も) ■ヘルメット ■携帯ラジオ ■薬
- 軍手 ■雨具 ■筆記用具 ■生理用品(女性)



【感染症対策として、持ち物に入れてください】 ■体温計 ■手指消毒液 ■マスク

保存版



この指とまれ!

会員さん募集

福祉部会では、赤ちゃんからご年配の方まで、たくさんのメニューを用意してご参加をお待ちしています。活動の詳しい様子については、申し込み先受付者にお問い合わせください!

活動中の団体名・内容一覧

| 行事名・団体名 | 活動日 | 活動場所 | 申し込み先・電話番号など |
|-------------------------------|------------------------------|-------------------|---|
| ふれあいネットワーク部会 (100歳体操) | 毎週木曜日 13時30分 | 集会室 | 松岡 忠さん ☎45-2275 |
| ふれあいネットワーク部会 (囲碁・将棋・麻雀同好会) | 第1木曜日 14時30分 | 集会室 | 囲碁・将棋:鳥居正明さん ☎45-0993 麻雀:広嶋洋美さん ☎44-9892 |
| ふれあいネットワーク部会 (カラオケクラブ) | 第2木曜日 14時30分 | 集会室 | 松岡 忠さん ☎45-2275 |
| ふれあいネットワーク部会 (うたごえクラブ) | 第4木曜日 14時30分 | 集会室 | 松岡 忠さん ☎45-2275 |
| 子育て支援の会 (ぷちっこパーク) | 毎週火曜日 10時00分 | 西部公民館 | 梶浦さわみさん ☎44-8982 |
| 青少年健全育成部会 (いきいき子ども会) | 原則土曜日 (月1回程度) | 西部公民館他 | 植 康子さん ☎46-4612 |
| 軽スポーツクラブ (グラウンド・ゴルフ) | 月2回 | あやめ池 小学校 | 鳥居正明さん ☎48-5073 |
| 学園南ICT部会 (パソコン教室) | 第3水曜日 13時30分 | 集会室 | 森田仁司さん ☎45-2083 岩本幸治さん ☎45-2411 |
| Kーおりがみの会 | 第3金曜日 13時30分 | 集会室 | 梶浦さわみさん ☎44-8982 |
| 学園南ゴルフ同好会 | 年2回(春・秋) | 奈良県内 ゴルフ場 | 佐野 達さん ☎31-3708 |
| POAY パソコン教室 (シニアIT振興会主催) | 毎週火曜日 | 集会室 | 伏見 敦さん ☎090-6973-4397 ※受講料:1回1,000円 |
| ボーイスカウト奈良第18団 | 毎週日曜日 (第1日曜日を除く) 9時00分 | こどもの森 (中野美術館南) | 育成会・大熊進一会長 ☎46-6871 肥田正さん ☎48-5987 |



寄 稿

「ほんの一瞬…」

梅本 秀典さん
(学園中一丁目在住)

学園南こども園前の横断歩道で、黄色い旗を持って交通安全のボランティア活動をさせていただくようになり、早くも十年が経とうとしています。十年間、毎朝同じ場所に立たせていただいていることは、「ほんの一瞬の大切さ」ということです。

十年前、「ボランティア活動をすることにより、逆に迷惑にならないだろうか。ずっと続けられるだろうか」という不安な気持ちを持ってのスタートでした。しかし今では、毎朝顔を合わせる多くのドライバーの方が横断歩道の手前で減速してくださったり、フロントガラス越しに笑顔でお辞儀をしてくださったり、ハンドルを握っている手をさっと上げてくださったり、また、歩行者の方が「おはようございます」「ご苦労様です」と声をかけてくださったりと、このような皆様の「ほんの一瞬」の暖かい気持ちが私の毎朝の活動の原動力となっております。

そして何よりも、こども園に登園する園児や保護者の方から「おっちゃん、おはよう！」という「ほんの一瞬」のすれ違いざまにかけていただく活気あふれる笑顔と声に、日々のパワーをもらっています。元気いっぱい生命力にあふれる園児たちの笑顔と声にふれていると、どの子もご両親の愛情、祖父母の方々の愛情、ご親戚の方々の愛情、園の先生方の愛情…この世に生まれた瞬間から本当に多くの方々の愛情

を一身に受けて育っているのだなあと、今さらながら気づかされてしまうのです。一人の子どもの誕生や成長の後ろには一体どれだけの方々からの深い深い愛情があるのでしょうか。

そんな愛に満ち溢れた小さな命を、交通事故という大人の不注意で一瞬で奪ってしまっただけで、「ほんの一瞬」歩行者を確認するだけで、「ほんの一瞬」心のゆとりを持つだけで、「ほんの一瞬」…その一瞬を大切にすれば、多くの人の笑顔を奪い悲しみの涙を流させる交通事故を防げます。

人と車が安全で安心して共生できるように、ハンドルを握るドライバー一人一人の心がけはもちろんのこと、皆様とご一緒に地域一丸となって「命を大切にする」意識を高めていけたらと感じています。私自身も学園南子ども園の前の道路を車で走る一人として、この「ほんの一瞬ブレイキを踏む」という「ほんの一瞬の心のゆとり」を持つことのできるドライバーになれるよう、自戒の意味を込めて寄稿させていただきました。



学園南いきいき子ども会より

写真の絵は、夏のデイキャンプの時に子どもたちが描きました。どれも個性があって、笑い声まで聞こえてきそうです。子どもたちの笑顔がパワーをくれています。これからも子ども会へのご理解とご協力をよろしくお願い致します。(会長 植 康子)



学園前アートフェスタ 2020&2021

今期開催委員長 猿橋裕子



「学園前アートフェスタ2020」は、7月公募作家選考展、11月本展で計画していましたが、新型コロナの感染が拡大する中、来場者や関係者の健康・安全面を考慮して、11月7日から14日の期間に選考展のみを浅沼記念館で開催しました。また今夏、立ち上げたホームページでの作品鑑賞、オンライン投票など新たな仕組みも取り入れました。

招聘作家や公募作家による本展は、「学園前アートフェスタ2021」として今年の6月上旬に開催予定です。

引き続き感染症対策に努め、状況を鑑み臨機応変に対応してまいります。

人と人を遠ざけるパンデミックの中、アートで人を癒し、人と人を、人と地域をつなぐ可能性を目指したいと思います。



GAKUENMAE ART FESTA

2020 2021

Canvas as Campus

～キャンパス アズ キャンパス～

(撮影:温井一三)

